

ヘルプマークを知っていますか？



1. ヘルプマークとは

- (1) 助けや思いやりが必要な人のためのマークです。
- (2) ヘルプマークを持っていると、まわりの人に助けや思いやりが必要だということがわかってもらいやすくなります。
- (3) ヘルプマークを持つのは助けや思いやりが必要な人です。
※たとえば、知的障がいの人、義足や義手、人工関節を使っている人、内部障がいの人、難病の人、妊娠したばかりの人、などです。

2. ヘルプマークの使い方の例



※かばんなどにつけることができます。

- (1) ヘルプマークの裏面にはシールを貼れるようになっています。
- (2) シールには、まわりの人に伝えたいこと、助けてほしいことを書きましょう。
※たとえば、名前、飲んでいる薬、連絡先、苦手なこと、などです。

3. 配っているところ

おおさかふちょう おおさかふない しやくしよ くやくしよ ちょうそんやくば
大阪府庁、大阪府内の市役所、区役所、町村役場で
配っています。

わからないことがあれば、近くの市役所や町村役場で
聞いて下さい。

ゆうそう
※郵送はしていません。

4. ヘルプマークを持っていて良かったこと

(1) ヘルプマークを見せると、書類の書き方などを教えてくれた。
まいかい じぶん しょう せつめい
毎回、自分の障がいの説明しなくてもよくなったので嬉しい。

(2) 内部障がいがあり、疲れている時は助けてほしい。
でも、元気な時は、お手伝いをしようと思う。
たす がわ うれ
助ける側にもなれることが嬉しい。

(3) 子どもが迷子になった時に、まわりの人がヘルプマークに
き づいて、声をかけて見守ってくれた。

5. ヘルプマークを見かけたら

げんき みに つか ひと
元気そうに見えても、疲れやすかったりする人もいます。
がいけん しょう ひと
外見からは障がいわかりにくい人もいます。
ヘルプマークを見かけたら、電車の中で席をゆずるなど
おも
思いやりのある行動をしましょう。

6. 聞きたいことは

おおさかふ ふくしぶ しょう ふくしつ しょう ふくしきかくか
大阪府福祉部 障がい福祉室 障がい福祉企画課へ。

でんわばんごう
電話番号 06-6941-0351 (内線2481番)

ふ あっくす
ファックス 06-6942-7215